

N 全仁会 ニュース News

全仁会グループ
倉敷平成病院 広報誌

2025.8 夏号

No. 118

―特集― 医療を知る 病気を知る 増え続ける大腸がん あなたは大丈夫？ 大腸内視鏡検査のすすめ



- 4 ピックアップ! …… より快適に、より精密に。乳がんの早期発見のために
- 6 コーヒーブレイク Vol.26 …… 形成外科副部長 福井季代子
- 7 1日10分 健康体操 …… みんな気を付けよう! 熱中症対策
- 8 季節のおたより …… 全仁会グループ 夏の行事
- 10 プロフェッショナル …… 公認心理師/倉敷平成病院 リハビリテーション部 CP科 菱川祐歌
- 11 インフォメーション …… 令和7年度 倉敷市の検診について
ヘルシーレシピ …… イワシと梅しそのライスバーガー
- 12 地域とともに
全仁会トピックス

はじめに…忍び寄る大腸がんの脅威

近年、食生活の欧米化や高齢化などを背景に、日本でも大腸がんにかかる方が増え続けています。『がん統計2025』では、大腸がんは男女ともに罹患数（新たにがんと診断される人の数）で上位にあり、女性では死亡数の第1位、男性でも上位を占める（図）など、私たちにとって非常に身近な病気の一つとなっています。「自分はまだ若いから大丈夫」「特に症状もないし関係ない」と思っている方もいらっしゃるかもしれませんが、大腸がんは決して他人事ではないのです。

大腸がんの成り立ちと早期発見の重要性

大腸がんは、大腸の粘膜にできる良性のポリープが、数年から十数年という長い時間をかけて少しずつ大きくなり、やがてがん化することで発生すると考えられています。つまり、がんになる前のポリープやごく早期のがんの段階で発見し対処することができます。高確率で治療できるのです。

しかし、早期の大腸がんやポリープには、ほとんど自覚症状がありません。便に血が混じる、便秘や下痢を繰り返す、お腹が張る、体重が減るといった症状が現れたときには、すでにがんが進行してしまっているケースも少なくありません。だからこそ、症状がないうちから定期的に「大腸がん検診」を受け、必要に応じて「大腸内視鏡検査」を受けることが、早期発見・早期治療のために非常に重要になります。

大腸がん検診と大腸内視鏡検査について

大腸がん検診では、「便潜血検査」が行われます。これは、便の中に目に見えない

特集

医療を知る、病気を知る。

増え続ける大腸がん あなたは大丈夫？

大腸内視鏡検査のすすめ

倉敷平成病院 消化器科部長
高田 良江

微量の血液が混じっていないかを調べる検査です。この検査で陽性と判定された場合に、精密検査として「大腸内視鏡検査」が推奨されます。

大腸内視鏡検査とは、先端に小型カメラが付いた細くて軟らかいチューブを肛門から挿入し、直腸から盲腸までを直接観察する検査です。検査時間は個人差がありますが、通常15〜30分程度です。もし検査中にポリープが見つかった場合は、その場で切除できます。

当院における内視鏡治療

…コールドスネア ポリペクトミー

当院では、安全にポリープを切除するための新しい技術として、昨年「コールドスネアポリペクトミー（CSP）」を導入しています。

CSPは、高周波電流を使用せずに、専用のスネア（金属製の輪っか）でポリープを機械的に締め付けて切除する方法です。日本国内では2008年頃から導入され始めた比較的新しい手技です。

従来のポリープ切除術であるEMR（内視鏡的粘膜切除術）は、ポリープの下の粘膜に生理食塩水などを注入してポリープを浮き上がらせた後、高周波電流を流して焼き切る方法で



資料：癌統計2025

図：部位別予測がん死亡数（2024年）

す。この方法は確実な切除が期待できる一方で、熱による組織へのダメージが避けられず、術後の出血や穿孔（腸に穴が開くこと）といった合併症のリスクがわずかながらありました。

一方、CSPは熱を使わないため、切除した周囲の組織への熱によるダメージが非常に少なく、術後の出血や穿孔といった合併症のリスクが低いという大きなメリットがあります。CSPは、比較的小さなポリープ（10ミリ以下）に対して適応となります。

以前はポリープを切除する場合は全例入院で行っていましたが、CSPの導入により、当院では多くのポリープ切除が日帰りで行えるようになりました。

おわりに

…定期的な検査で 安心な毎日

大腸がんは、決して怖いだけの病気ではありません。ポリープの段階で早期に発見し、適切な治療を行えば、予防ができるからです。そのため、40歳を過ぎたら定期的な大腸がん検診を受けることを強くお勧めします。そして、検診で陽性となったり、何か気になる症状があれば、お気軽に消化器科医師にご相談ください。



消化器科

消化管（食道・胃・十二指腸・小腸・大腸）や肝胆膵領域（肝臓・胆のう・胆管・膵臓）などの疾患に対応しています。症状としては、腹痛・下痢・便秘・吐き気・嘔吐・黄疸などが代表的です。

当院の内視鏡（胃カメラ、大腸カメラ）は、最新のハイビジョンシステムと特殊光観察・拡大観察による精密な診断が可能です。



消化器科 高田 良江

資格：日本内科学会総合内科専門医
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医

外来診療表

	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:00	都築	山村	都築	高田	太田	肝炎外来 第4 ~11:30 都築
午後 13:30~17:00	山村	岡田	第1/3/5週 ~16:30 松本	(消化器外科) 上野	太田	—

TEL 086-427-1140 [予約専用]

より快適に、より精密に。 乳がんの早期発見のために

—マンモグラフィ検査装置を
リニューアルしました—

乳がんは女性が最もかかりやすいがんのひとつです

乳がんは、現在、日本人女性が最も罹患しやすいがんです。
2024年には約91,000人が新たに乳がんと診断されると推定され
ており、20年前の2倍に増加しています。

生涯で乳がんになる女性は9人に1人。
とくに40代後半から50代前半の年代で発症が増え、女性のがん死亡原因と
しても第4位に位置しています。

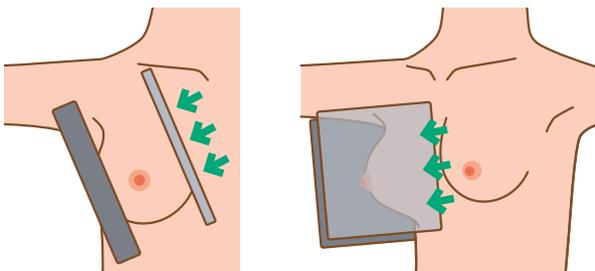
乳がんは「早期発見」が何より大切です

乳がんは、早期に発見・治療すれば完治する可能性が高いがんです。
ステージ1で発見された場合、5年生存率は98%以上とされています。
そのため、40歳以上の女性には2年に1度の乳がん検診（マンモグラフィ
検査）が推奨されています。

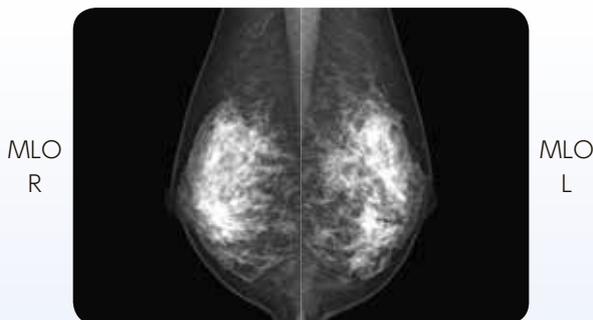
マンモグラフィ検査とは？

マンモグラフィとは、乳房のX線撮影を行う検査で、触診ではわかりにく
い微細な石灰化や小さなしこりのような乳がんのサインの早期発見に有効で
す。検査の際には、乳房をできるだけ薄く引き伸ばし、圧迫して撮影し、C
とMLOの2方向の撮影を行います。

MLO（内外斜位方向）

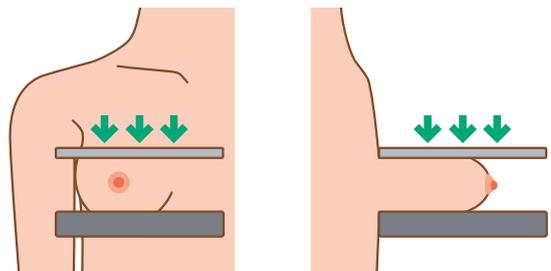


縦方向で少し斜めに挟んで撮影します。緑色の矢印の方向
（内側・斜め上）から圧迫を加えていきます。

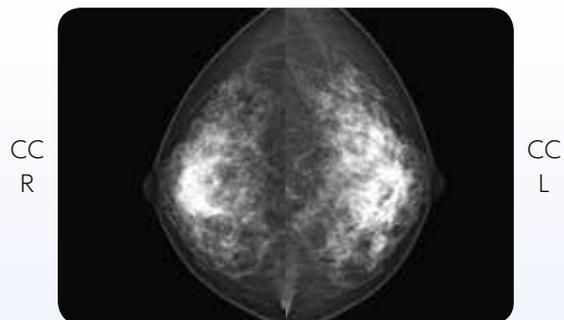


MLO（内外斜位方向）で撮影したマンモグラフィの画像
です。乳房を最も広く描出できる方法です。

CC（頭尾方向）



上下方向で挟んで撮影します。緑色の矢印の方向（上側）
から圧迫を加えていきます。



CC（頭尾方向撮影）で撮影したマンモグラフィの画像です。
MLOでは抽出しきれない部分を補うために撮影します。



検査時には乳房を圧迫して撮影しますが、当院では痛みや不快感を軽減する設計の最新機器を導入し、女性のマンモグラフィ撮影認定技師が対応していますので安心してご受診いただけます。

新しい装置を導入

2025年1月より、当院ではマンモグラフィ装置を更新しました。

- この機器は
 - 撮影時の圧迫感や痛みを軽減するやさしい設計
 - 圧迫自動減圧制御機能（乳房圧迫完了時に厚みが変化しない範囲で減圧を行って、痛みを軽減します）
 - 高画質・低被ばくでの撮影が可能
- という特長があります。

痛みや不安への配慮も大切にしています

女性のマンモグラフィ撮影認定技師が丁寧にサポートし、できるだけ短時間の圧迫で撮影できるようにしています。痛みの感じ方には個人差がありますので、不安なことや、検査中に痛みを感じた時は、遠慮なくお声掛けください。

生理前は乳房が張りやすいため、検査時に痛みを感じやすくなります。痛み不安がある方は、生理終了後比較的乳房の柔らかい時期の受診をおすすめしています。

注意事項

【注意が必要な方】

- 妊娠中・授乳中の方
 - 豊胸術を受けている方
 - ペースメーカーやシャント挿入中の方 など
- 詳しくは、事前に主治医または放射線技師にご相談ください。

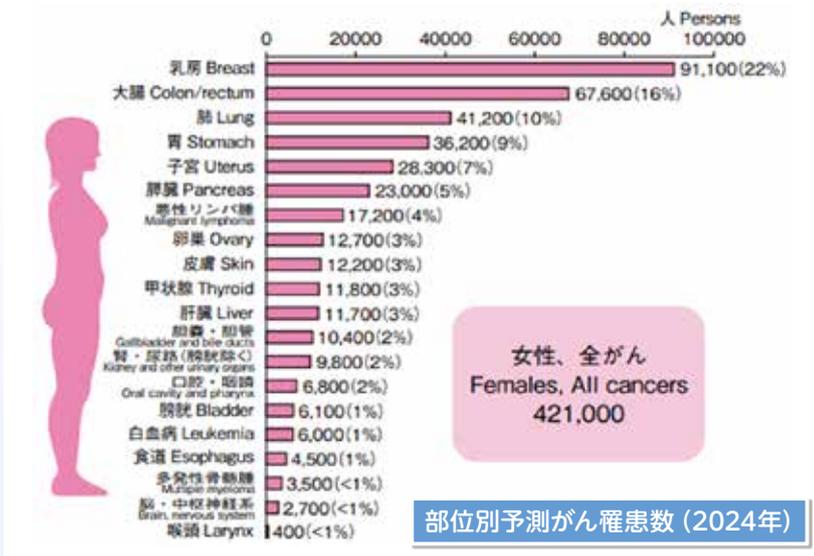
倉敷市では、特定健診とあわせて乳がん・子宮がん検診を実施しています。この機会に、定期的ながん検診をぜひご受診ください。

（倉敷平成病院 放射線部）

【ご予約】

倉敷平成病院

予約専用電話：086-427-1114



美観地区でおいしいケーキを食べました



倉敷平成病院に勤務する医師の
オススメの食べものや曲などの紹介、
趣味の話や旅行記など…
どんなお話が聞けるかな？

倉敷に 転居してからの生活

倉敷平成病院で勤務させていただいて
1年数か月がたちました。倉敷市は大変
住みやすく、楽しく過ごしています。

これまで田舎の方で勤務することが多
かったため、職場が駅に近く、お店もた
くさんある環境がとても楽しく、出かけ
る機会も以前よりは増えました。休みの
日には、美観地区の散歩をしたり、カフェ
やおいしいご飯屋さんに行ったりして過
ごしています。

近くには、倉敷市立美術館や大原美術
館もあり、気軽に美術館に行けることも
楽しみの一つです。倉敷市立美術館には
岡山県出身の池田遙邨の絵画も展示され
ており、青い空に明星が光っている絵画
や、雪景色の中のかわいい動物の絵画な
ど、楽しく鑑賞できました。

日本初の私立西洋美術館である大原美
術館には、有名な絵画がたくさんあり、
ピカソやモネなどの名画もあります。ま
た、大原美術館創設者の大原孫三郎の邸
宅であった有隣荘は、2024年に修繕
が行われており、立派な建物や庭を拝見
することができました。美術には特に詳
しくはないのですが、徒歩圏内で名作を
たくさん見られるという環境はすばらし
いと思います。

日本三大庭園の一つである後楽園や、
岡山城にも行くことができました。庭園

内には緑の芝生や池、
茶室など歴史ある建
物があり、とても美
しい景観で、自然に
囲まれてゆっくり過
ごすことができまし
た。他にも、県内には
まだ知らない観光
地がたくさんあると
思うので、いろいろ
行ってみたいと思っ
ます。

また、これまでは
特別な趣味もなかつ
たのですが、倉敷に転居してからは、長
く続けられる趣味を新しく始めてみよう
と思ひ、洋裁を始めてみました。何を作
るか、お店やネットなどで布地を選ぶの
はとても楽しいです。型紙を切ったり布
の裁断をしたり、縫い始めるまでの手間
もかかりますが、縫いあがった時の達成
感は大きいです。少しずつ上達していけ
たらいいなと思っています。



コートとシャツを縫いました



後楽園で散歩

形成外科副部長 福井 季代子

愛媛県今治市出身。愛媛県立今治西高等学校、大分医科大学医学部卒業。
長崎大学形成外科入局。関連病院での勤務を経て、2024年4月に倉敷平成病院形成外科副
部長に着任、現在に至る。日本形成外科学会専門医、日本創傷外科学会専門医、日本熱傷
学会専門医、日本形成外科学会皮膚腫瘍外科分野指導医等。



“みんな気を付けよう！熱中症対策”

倉敷平成病院 リハビリテーション部 理学療法士 長良 和真

夏も本番に入り暑苦しい日々を送っていることと思います。今回は熱中症とその予防、対策について紹介したいと思います。熱中症を引き起こす条件は、「環境」と「からだ」と「行動」によるものが考えられます。

熱中症の要因とその予防、もしなってしまった場合の対応について

要因

要因その1【環境】

- 閉め切った室内
- エアコンのない部屋
- 気温・湿度が高い
- 風が弱い
- 急に暑くなった

要因その2【からだ】

- 汗が出ない
- 皮膚から逃げる熱が少なくなる
- 運動・活動で体温上昇
- 乳幼児
- 脱水症状
- 二日酔い

要因その3【行動】

- 激しい運動
- 屋外作業



これら3つの要因により

熱中症

予防

- 涼しい服装
- 日陰を利用
- 日傘・帽子の使用
- 水分・塩分の補給

熱中症の応急処置

もし、あなたのまわりの人が熱中症になってしまったら…。落ち着いて、状況を確認して対処しましょう。最初の処置が肝心です。

チェック①

熱中症を疑う症状がありますか？

めまい、失神、筋肉痛、筋肉の硬直、大量の発汗、頭痛、不快感、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感、意識障害、けいれん、手足の運動障害、高体温

はい ↓

チェック② 呼びかけに応えますか？

いいえ →

救急車を呼ぶ

救急車が到着するまでの間に応急処置を始めましょう。呼びかけへの反応が悪い場合には、無理に水を飲ませてはいけません。

はい ↓

涼しい場所へ避難し、服をゆるめて体を冷やす

チェック③ 水分を自力で摂取できますか？

いいえ →

涼しい場所へ避難し、服をゆるめて体を冷やす

氷のう等があれば、首、腋の下、太腿のつけ根を集中的に冷やしましょう。

はい ↓

水分・塩分を補給する

チェック④ 症状がよくなりましたか？

いいえ →

医療機関へ

本人が倒れたときの状況を知っている人が付き添って、発症時の状態を伝えましょう。

はい ↓

そのまま安静にして十分に休息をとり、回復したら帰宅しましょう

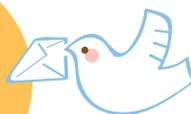
- 無理をせず徐々に身体を暑さに慣らしましょう
- 室内でも温度管理をしましょう
- エアコンは我慢せず使用しましょう
- 体調の悪いときは特に注意しましょう

いかがでしたでしょうか。熱中症対策をしながら暑い夏を乗り切りましょう！



季節のおたより

倉敷在宅
総合ケア
センター



ご利用の皆さまの
「自律」を支えるリハビリを

倉敷在宅総合ケアセンター

予防リハビリテーション

PT科長 妹尾 祐介

「予防リハビリテーション」は、全
仁会グループの通所系サービスのひ
とつとして、介護予防を目的とした
集団プログラムや個別リハビリを
行っています。私たちは、ご利用の
皆さまの「自律」——すなわち、「自
分らしく、自分の力で生活を続ける
こと」を大切に運営しています。



記憶・注意・言語・視空間認知・思考の
5つの認知領域と手先の運動機能を測定する
認知機能検査の一場面



日頃の運動の成果を発揮する
身体機能検査の一場面



検査結果のグラフ
一目で結果が分かり
運動の効果を実感

住み慣れた家、住み慣れた地域で、
できるだけ長く安心して暮らしてい
ただけるように——
これからも、ご利用の皆さまの「自
律」を全力でサポートしてまいります。

結果を見ながら、「バランス力をも
う少し伸ばしてみましょ」 「歩行能
力を意識してみましょ」といった
具体的なアドバイスも行い、日々の
運動や自主トレに活かしていただい
ています。

その取り組みのひとつとして、年
4回（3ヶ月に1度）「健康チェック
週間」を設け、身体機能や認知機能
の検査を実施しています。これは、
日頃の運動や自主トレーニングの成
果を確認する貴重な機会でもあり、
皆さま意欲的に参加されています。

結果は、1年間の変化がわかるよう
グラフにしてお返ししています。体
力や認知機能が少しずつ向上してい
る方や、現状をしっかりと維持されて
いる方が多くおられ、ご自身の頑張
りを「見える化」することで、さら
なる意欲にもつながっています。

結果を見ながら、「バランス力をも
う少し伸ばしてみましょ」 「歩行能
力を意識してみましょ」といった
具体的なアドバイスも行い、日々の
運動や自主トレに活かしていただい
ています。

倉敷在宅総合ケアセンター 予防リハビリテーション

倉敷平成病院に隣接する「倉敷在宅総合ケアセンター」の
1階にある「予防リハビリテーション」は、定員40名の通所型
リハビリ施設です。介護予防に重点を置いており、要支援1・
要支援2の認定をお持ちの方が対象となっています。

一人ひとりに合わせたリハビリを

ご希望の利用時間に合わせてスケジュールを調整し、集団プ
ログラムと個別リハビリを組み合わせ実施しています。集団
プログラムでは、心と体の両面から機能を高める運動や脳の
活性化を目的としたトレーニングを行っています。個別リハビ
リでは、リハビリスタッフが丁寧に状態を評価し、その方に合
わせた運動メニューをご提案します。

施設内にはパワーリハビリ機器も完備。明るく清潔な空間
の中で、トレーニングジムのような雰囲気なか、楽しく運動
に取り組んでいただけます。

「まずは体を動かしてみたい」という方、「運動を始めたいけ
れど、何から始めればよいかわからない」「通える場所で、無
理なく運動の習慣を身につけたい」そんな方にも安心してご利用
いただけるよう、見学・体験も随時受け付けています。

ご興味のある方は、ぜひお気軽にお問い合わせください。
私たちスタッフ一同、皆さまが「自分らしく、いきいきと過ご
せる毎日」をサポートさせていただきます。

所在地	倉敷市老松町4-3-38 (倉敷在宅総合ケアセンター1階)
TEL	086-427-1128
対象	要支援1～2
定員	40名



マシントレーニングで
効率よく筋力アップ!



季節のおたより

- 倉敷老健
- 倉敷在宅総合ケアセンター
- ピースガーデン倉敷
- ローズガーデン倉敷
- グランドガーデン南町
- ドリームガーデン倉敷

※感染対策を行い行事・活動を行っています。写真掲載の許可をいただいています。

グランドガーデン南町

「二胡演奏会」開催

6月19日、「こにこナース」の

吉田啓子さんと梅田智子さんのお二人による演奏で、二胡の演奏会を開催しました。二胡は、東洋のバイオリンとも称される楽器で、中国らしい独特の音色が特徴です。

当日は「さくらさくら」などの童謡や、「バラが咲いた」などの歌謡曲を演奏してください、ご入居の皆さまも自然と歌声を重ねたり、耳を傾けたりと、楽しいひとときを過ごされました。
(森)



倉敷老健

新入職員、七夕準備で大奮闘

今年も七夕の季節がやってきました。

毎年恒例の飾りつけや短冊づくりに、今年は新入職員たちも参加。少し緊張しながらも、ご入居の皆さまと一緒に、願いを込めた短冊を準備したり飾りつけをつくったり。皆さまの願いが天に届きますように。
(阿部)



ケアハウスドリームガーデン倉敷

避難訓練を実施

ケアハウスでは年2回、ご入居の皆さまにもご参加いただき、避難訓練を行っています。今回は6月27日に実施。午前中は「避難経路」や「火災の原因と予防策」についての説明を実施し、午後は避難行動の訓練を行いました。災害時に安全かつスムーズに避難するためには、日頃からの備えが何より大切です。今後も万が一に備え、継続して取り組んでまいります。
(吉岡)



ピースガーデン倉敷 ショートステイ

園芸活動ははじめました

今年度より園芸活動を始めました。手を動かしながら「昔はどんな野菜を育てていたか」「畑仕事の思い出」などを語ってください、自然と回想法にもつながる時間となっています。

7月には、真っ赤に色づいたトマトやきゅうりを皆さんと一緒に収穫することができました。ご自身で育てた野菜を手にした笑顔がとても印象的でした。
(樋口)



ローズガーデン倉敷

ノルディックウォーククラブ

当施設では、職員2人が担当して毎月2回、ノルディックウォーククラブを開催しています。

軽くストレッチをした後に目の前にあるグランドガーデン南町の周囲を歩いています。ポールを持って全身を使い、しっかりと歩行すると結構な運動量となりますが、ご入居の皆様は個々のペースで楽しんで参加されています。
(猪原)



“「話してよかった」と
思ってもらえる存在に”



心理学の専門知識と技術を用いて、心の悩みを抱える人やその家族を支援する、日本初の心理系国家資格である、公認心理師（C.P.）についてご紹介します。

Q. 公認心理師を目指したきっかけを教えてください。

高校時代に進路を考えると、漠然と人の役に立っている仕事がしたいと思っていました。両親が福祉関係の仕事をしていたことから、子どもの頃から医療・福祉分野には関心がありました。

また、昔から自分の話をするより友人の話聞くほうが好きだったこともあり、心理的な側面から人に寄り添い、その人の良さを発揮する支援をする公認心理師という仕事を知り、興味をもったことがこの仕事を目指したきっかけです。

Q. 仕事について、楽しんで、辛い、魅力等を教えてください。

外来業務では、患者さんの認知機能や心理検査、家族問診を行っており、直接ご本人とご家族から生活の様子を聴取し診療に繋がっています。また、月に1回もの忘れ外来を受診されている方のご家族が集う家族会を開催しており、日常生活での困り事などのお話を伺い、対応と一緒に考えています。

病棟業務では、患者さんに合わせた活動を提供し、レクリエーションや園芸活動などを通してこれまで見られなかった生き生きとした表情や新たな一面が見られることがあります。悩みや不安を抱えている患者さんと関わりをもち、少しずつ変化し回復に向かっている過程に寄り添えるところも魅力のひとつです。

一方で、患者さんとの信頼関係の構築に苦慮することや苦しむ姿に心が痛くなることもあります。退院時や外来でお会いした際に「ありがとう」「久しぶり！元気にしてるよ」と感謝の言葉や声をかけていただけるときは、この仕事をして良かったなと思える瞬間です。

Q. 大切にしていること、心掛けていることを教えてください。

患者さんの主体性や個性を尊重し、安心してより良い入院生活を送れるように支援することです。専門的な知識と技術、コミュニケーション能力などを活かし、患者さんの気持ちを理解し、共感することで、より良い関係構築を目指しています。そして、患者さんの気持ちを代弁し、多職種と共有することでリハビリテーション効果の向上に繋がるように心がけています。

また、患者さんと関わる上で自身の健康管理も大切であると思っています。休日には、キャンプに出かけ

たり好きなお菓子作りをしたりすることです。

Q. これからの夢や、今後したいことはありますか？

目標としているのは、「話してよかった」と思ってもらえる公認心理師です。患者さんの笑顔が増え、安心して入院生活が送れるようにより良い支援をしていきたいです。当院には公認心理師が多く勤務しており、先輩や後輩などと意見を交わしながら個人、そして公認心理師全体の質の向上を目指していきたいです。

また、ご家族の幸せが患者さんの幸せにも繋がっていると思います。ご家族にも寄り添い、安心して相談してもらえらる場を広げていきたいです。

Q. メッセージをお願いします。

当院には11名の公認心理師が勤務しており、もの忘れ外来での認知機能や心理検査、家族問診、病棟での脳卒中後の心理ケアまで幅広く携わっています。治療やリハビリテーションをより効果的にすすめていくためにお手伝いをさせていただきます。



聞き手
倉敷老健
高垣 亮

令和7年度 倉敷市の検診について

1年に1回は検診を!!

医事課 妹尾 愛梨

当院では、倉敷市が実施する各種がん検診のご予約を受け付けております。

令和7年6月から令和8年1月末まで（※乳がん・子宮頸がん検診は令和8年3月末まで）、対象の方は市から送付される受診券をご利用いただけます。

対象となる検診

- 特定健診
- 胃がん、大腸がん、肺がん、前立腺がんなど各種検診
- 乳がん検診（～令和8年3月末）
- 子宮頸がん検診（～令和8年3月末）

予約について

- 検診は予約制です。
- 予約をご希望の方は、当院までお問い合わせください。
予約・問い合わせ
TEL：086-427-1140
- 予約受付時間
月～金曜日 14:30～16:00
土曜日 9:30～10:30

検診当日にご持参いただくもの

- ① 倉敷市から郵送された検診受診券
※お忘れの場合は一旦自費となりますが、後日ご持参いただければ精算いたします。
- ② 健康保険証またはマイナンバーカード
- ③ 問診票
(ご予約後、当院より郵送いたします)
※事前にご記入のうえ、当日ご持参ください。

Healthy Recipe

ヘルシーレシピ

倉敷平成病院 管理栄養士 間野 光咲



今回はライスバーガーを紹介します。

たんぱく質やカルシウムが豊富なイワシで、梅と大葉を巻いてフライパンで焼き、もち麦のバンズには醤油を塗って香ばしく仕上げました。食べ応え十分の一品です。



イワシと梅しそのライスバーガー

栄養成分 1人分 エネルギー：296kcal 塩分：1.0g

材料 [4人分]

米	150g	イワシ	8尾
もち麦	50g	大葉	8枚
醤油	大さじ2	梅肉	8g
サニーレタス	8枚	小麦粉	適量
スライスチーズ	2枚		

作り方

- 1 米ともち麦をあわせて炊き、30gずつラップにとって楕円に成形し、ライスバンズを16枚作る。
- 2 フライパンに並べて軽く焼いてから両面に醤油を薄く塗り、軽く焦げ目がつくまで焼く。
- 3 レタスは4センチ角にちぎる。スライスチーズは1/4に切る。大葉は縦半分に切る。
- 4 3枚おろしにしたイワシの両面に小麦粉をふって皮を下にし、2枚横に並べる。大葉をのせ、梅肉をぬり、しっぽ側から巻いて、巻き終わりを爪楊枝でとめる。
- 5 フライパンを熱し、4を中火で焼く。焼き色が付いたら弱火で両面を5分焼く。
- 6 爪楊枝を抜き、ライスバンズでレタス、チーズ、イワシを順に挟む。

第2回 市民公開講座 パーキンソン病患者説明会を開催しました

6月28日午後、第2回市民公開講座「パーキンソン病患者説明会」を開催しました。今回も会場（当院）とオンライン（Zoom）のハイブリッド形式で100名を超える方がご参加くださいました。

講演では、医師・看護師・作業療法士・言語聴覚士が、それぞれの専門的立場から、実演も交えながら分かりやすく解説しました。牟礼英生センター長からは「パーキンソン病外科的治療の最新情報」と題し、最新の外科的治療の情報や、ACPの観点から備えておきたい治療等の自己選択の重要性などについてお話しされました。DBS治療については、効果や治療のタイミング、適応となる症状、利点やデメリットも含め詳細にご説明されました。

皆様からも次回開催を期待する声を多数頂戴し、来年度以降の開催も前向きに検討しております。倉敷ニューロモデュレーションセンターでは、今後も様々な職種がチーム一丸となって患者さんに寄りそう診療活動を行ってまいります。

地域医療連携センター 課長 山川 恭子



地域ととも

ご不明な点がございましたら、
お気軽に下記までお問い合わせください。

倉敷平成病院 地域医療連携センター

TEL 086-427-6550 (直通) FAX 086-427-1197 (直通)

窓口対応時間

月曜日～金曜日 8:30～17:00
土曜日 8:30～12:00



7月26日(土)、今年も倉敷天領夏祭りに参加しました。当日は天候にも恵まれ、立っているだけで汗が流れるような猛暑の中、ピンクの法被をまとった職員およびそのご家族、総勢85名が「OH代官ばやし踊り」を元気に披露しました。

高尾理事長と当院のキャラクター「ぜつとくん」を先頭に、倉敷駅前大通りを威勢の良い掛け声とともに踊り歩きました。

また、あちてらす倉敷前のメインステージでは、初参加の新人職員と、昨年も参加した入職2年目の若手職員が中心

7/26
第52回 倉敷天領夏祭り
「OH代官ばやし踊り」
に参加

となり、SNSで話題の「A.P.T.ダンス」をアレンジしたオリジナルダンスを披露。赤と青のポンポンを手に、キレイのあるフレッシュなダンスで、会場は大いに盛り上がりました。

沿道からたくさんさんの温かい声援に励まされ、最後まで元気いっぱい踊り切ることができました。応援いただき、ありがとうございました。

情報管理部（レクリエーション委員会）
植本 秀俊



Topics
全仁会

はじめまして! *New Face* 新任医師紹介



救急科 部長
はまだ ひろひさ
濱田 裕久 医師

6月1日付にて倉敷平成病院救急科に着任しました濱田裕久と申します。倉敷市出身ですが岡山大学大学院修了後、ほぼ32年ぶりに倉敷へ戻ってまいりました。大学卒業後、当時は珍しかった多科ローテーション研修を受けました。その縁で救急医療の分野に足を踏み入れることになり、東京都内の三次救命救急センターに勤務しておりました。その後、いくつかの病院で二次救急医療部門、いわゆるERの立ち上げに従事した後、今回、倉敷平成病院でお世話になることになりました。

まだ病院の環境に不慣れなところがあり、皆様にご迷惑をおかけすることが多々あるかもしませんが、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

【出身校】岡山大学大学院
【趣味】神社・仏閣巡り
【専門】救急医療全般
【資格】医学博士、日本救急医学会救急科専門医、日本内科学会総合内科専門医 他

4/26・27 令和7年度 倉敷平成病院リハビリ テーション研修会

4月26日(土)・27日(日)の2日間、福島県立医科大学 保健科学部の阿部浩明准教授を講師に迎え、「脳卒中片麻痺患者の歩行再建」をテーマとしたリハビリテーション研修会を開催しました。初日は神経機構や装具療法について、研究データや症例を交えて解説いただき、2日目は連携体制構築に関する講義と長下肢装具を用いた実技指導が行われました。定員30名は県内外から参加された医療従事者で満席となり、活気にあふれた充実の研修会となりました。

今後とも学びを臨床に活かし、質の高いリハビリを目指します。



理学療法士 新田 尚輝

4/27 失語症の日イベント 「第2回岡山県サロ ン合同交流会」

毎年4月25日は「失語症の日」とされ、全国で関連イベントが行われます。岡山県ではその一環として、4月27日(日)に「第2回岡山県サロン合同交流会」を倉敷平成病院で開催し、県内8地域の失語症サロンから約80名が参加しました。ポスター発表では、当事者や家族が自身の体験や思いを語り、共感の拍手が送られました。コーラス鑑賞では、懐かしい歌にあわせて歌ったり楽器を奏でたりと、笑顔と歌声に包まれた時間となりました。

倉敷平成病院は今後も言語障害への支援を地域に根ざして続けていきます。



言語聴覚士 副主任 平垣 義志也

6/22 祝 個人戦男子優勝&団 体戦準優勝! 令和7年度 病院職員ボウリング大会

6月22日(日)、フェアレイン岡山で開催された「令和7年度病院職員ボウリング大会」(主催:岡山県病院協会)に、倉敷平成病院ボウリング部から2チーム・6名が出場しました。団体戦では、Aチームが22チーム中準優勝(1326点)、Bチームも18位(980点)と健闘。優勝は団体選手を擁する岡山博愛会病院Aチーム、3位は昨年優勝の神原病院Aチームと、強豪ぞろいの中での快挙でした。

さらに個人戦男子の部では、八木二郎さんが496点で優勝。日頃の練習の成果が実を結びました。部署を超えたチームワークも光る大会となりました。



ローズガーデン倉敷 課長
(ボウリング部部長 佐分利 永

5/16 『岡山県のおしごと本 2025』に
当院 作業療法士 西科長が取材協力

『岡山県のおしごと本』は、岡山放送株式会社（OHK）が発行する岡山県内すべての小学5年生（約16,000人）に配布されるキャリア教育教材です。子どもたちが将来の進路を考えるきっかけとして、地域で働く大人たちの姿を紹介することを目的に、岡山県教育委員会を通じて配布されます。

2025年版では、「作業療法士（OT）」のお仕事紹介として、岡山県作業療法士会の推薦のもと、当院リハビリテーション部 作業療法士 西科長が取材を受けました。取材では、作業療法士の魅力ややりがい、リハビリテーションを通じて患者さんとの関わりなどについて、お話しさせていただきました。

未来を担う子どもたちが「医療の仕事って素敵だな」「地元で誰かの役に立ちたい」と思ってもらえるきっかけになれば幸いです。発行は2025年秋の予定です。

これからも倉敷平成病院は、地域の皆さまと共に歩み、未来を担う人材育成にも積極的に関わってまいります。

秘書・広報部



5/17・18 第35回 日本臨床工学会参加

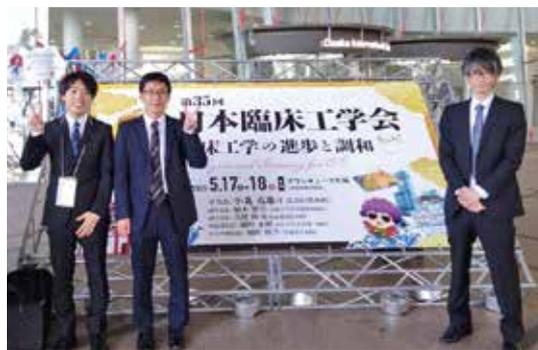
5月17日（土）・18日（日）、第35回日本臨床工学会が「臨床工学の進歩と調和」をテーマに、大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪）で開催され、当院からは臨床工学技士（CE）2名が座長および演者として参加しました。

私は、公募企画「ニューロモデュレーション」という新たな業務

「ニューロモデュレーション」という新たな業務。植込み型心臓デバイスの次はこれだ！」で座長を務め、平林秀裕先生による神経刺激療法に関する基調講演や、各施設によるSCS・DBS業務の紹介が行われました。講演後のディスカッションでは、教育方法や業務への関わり方などについて活発な意見交換があり、大変有意義な時間となりました。

樽井副主任は、DBSにおける新たな刺激方法aDBSの有用性を検討した一般演題「パーキンソン病の脳深部刺激療法における刺激条件方法の検討―脳局所フィールド電位法とコンタクトスクリーニング法の比較―」を発表しました。

本学会はCEにとつて最大規模の学術集会であり、多くの学びと全国の技士との交流が得られた貴重な機会でした。今後も院内外での活動を精力的に実施していきます。



5/25 「第38回 ひまわり号」
医療スタッフとして参加

5月25日（日）、JR倉敷駅発の貸切列車「ひまわり号」が尾道への日帰り旅行として運行され、障がい者の方52名とご家族、ボランティアら計177名が参加されました。第38回を迎えるこの福祉行事に、当院からは医師1名（浦谷陽介脳神経内科部長）と看護師2名が救護班として同行しました。

私たちのグループでは医療処置の必要はありませんでしたが、参加者が安心して楽しめるよう見守りを行いました。列車内のレクリエーションや、尾道の坂道での高校生ボランティアの活躍など、心温まる光景が多く見られました。

世代を超えた支援と笑顔があふれるこの活動に参加できたことは貴重な経験であり、地域とのつながりや支え合いの大切さを改めて感じました。今後も地域の笑顔を支える存在でありたいと思います。

4西病棟 看護師
桑原 彩寧



臨床工学科 主任 高須賀 功喜

6/2 第32回 研究発表大会
研究デザイン発表開催

6月2日(月)、第32回全仁会研究発表大会デザイン発表をZoomを活用した形式で開催し、「QOLの向上が止まらない」未来に繋がる「スマートケア」をテーマに23演題が発表されました。

1分30秒という限られた時間ながら、どの発表も工夫されており、質疑応答も活発で有意義な時間となりました。研究デザイン発表も定着し、職種間の連携による質の向上や課題解決が見られ、今後の全仁会グループの発展を感じさせる内容でした。患者さんやご利用の方への支援は多職種の協力が不可欠であり、研究を通してその連携をさらに深めていくことが期待されます。

今後は中間報告、本発表と進みます。中間報告では、研究デザイン発表以降の進捗状況を確認します。アドバイスを反映して修正・変更した点を確認し、本発表に向けた研究内容の見直しを行い、さらに研究を洗練させたものにしていきます。

本発表は、取り組んだ研究の成果について発表します。研究に取り組んで良かったと思えるよう引き続き全員で努力していきます。実行委員会も未来につながる活動を支援していきます。

ケアシヨート 介護福祉士
(研究発表大会実行委員会)

本田 貴文

6/21 第12回『わくわくカフェ』
(もの忘れ予防カフェ) 開催

6月21日(土)、認知症疾患医療センターで第12回「わくわくカフェ」を開催し、19家族・計37名の方にご参加いただきました。

脳神経内科部長 涌谷陽介先生による「認知症予防には、運動・栄養・交流」が大切」のお話に始まり、リハビリテーションピースの作業療法士によるストレッチ体操、創作活動、初企画となるフラダンス披露など、盛りだくさんのプログラムでお届けしました。

創作活動では、うちわを使ったゲームの後、季節を感じるオリジナルうちわを制作。会場は活気と笑顔にあふれました。

特に印象的だったのは、フラダンスの時間。ダンスを習われている患者さんとご家族が衣装に着替えて素敵に踊りを披露してくださいました。他の患者さんも自然と前に出て一緒に踊り、会場が一体となりました。「本人の楽しそうな表情を見て、私も嬉しくなりました」とご家族の声もいただきました。

この取り組みがご本人の笑顔を引き出し、ご家族の心にも寄り添える場となったことを実感しています。今後もご家族の交流の場としてだけでなく、ご本人が輝ける場面を提供できるように工夫していきたいです。

認知症疾患医療センター

公認心理師 菱川 祐歌

6/21 第17回 くらしきみなみ文化祭参加

6月21日(土)に倉敷南小学校で開催された「第17回くらしきみなみ文化祭」に、当院理学療法士5名、看護師2名、事務1名が参加しました。

当院のブースでは、リハビリテーション部はバランスチェックとしてファンクショナルリーチテスト、片足立位保持等を行いました。看護部は、「骨の健康度チェック表」を用いた骨の健康セルフチェックを行い、骨粗鬆症予防に関するポイントをお話ししました。

お子さんから高齢の方約150名にご参加いただき、健康への関心の高さを実感することができました。私は今回が初めての参加でしたが、地域の皆さんの健康意識の高さに触れ、大変貴重な経験となりました。今回の体験が、運動や健康づくりに関心を持つきっかけとなれば幸いです。

理学療法士 磯島 歩夢



※記事の内容は執筆当時のものです。

行事予定表

8月	14 木 第32回 ジュニアフィル演奏会
9月	6 土 第35回 看護セミナー
	18 木 認知症 オレンジメモリーウォーク
10月	26 日 第60回 のぞみの会
11月	22 土 第38回 神経セミナー

倉敷ジュニアフィルハーモニーオーケストラ

第32回 演奏会



令和7年 **8月14日(木)**
開場 14:40 開演 15:00

倉敷平成病院リハビリセンター
(倉敷市老松町4-3-38)

曲目 ベートーヴェン/交響曲第3番 変奏中長調 作品55 「英雄」より抜粋 他

入場無料
どなたでもご来場できます

問合せ先: 倉敷平成病院
☎ 086(427)1111

第60回 のぞみの会

ちかくにいる・ちかになる全仁会グループ
～長く人生を楽しむために～

10月26日(日) 9:30～14:00
倉敷平成病院1階 リハセンター

「動いて元気! 今日から始める健康づくり
～体を動かすって、こんなにいいこと～」
倉敷平成病院 整形外科部長
スポーツリハビリテーションセンター長 平川 宏之 先生

「女性の“骨活”はホルモンから;
世代を超えて支える婦人科医療」
倉敷平成病院 婦人科部長 榎田 敏弘 先生

「全仁会のトータルヘルスケア」
倉敷平成病院 理事長 高尾 剛一郎 先生

【申込み方法】
QRコード (Googleフォーム)
お電話・E-mail等でも受付
しています。

参加無料 昼食・おやつあり
(管理栄養士監修ヘルシー弁当)
敷居はあります。
ご予約ください。

【お問い合わせ】 倉敷市老松町4-3-38
倉敷平成病院 のぞみの会事務局
☎ 086-427-1111
✉ heisei@heisei.or.jp

第35回 看護セミナー 「未来の看護を創る! DXで変わるケアの質」

令和7年9月6日(土) 倉敷平成病院 救急棟4階会議室 [ハイブリッド開催] 申込が必要



Googleフォーム
またはFAXにて、
お申込みください。
8/11締切

編集後記 年々厳しさを増す猛暑の日々ですが、我が家では①十分な睡眠 ②ぬるめの湯船にゆっくり浸かる ③タンパク質とビタミンを含む食品を毎食摂る ④こまめに水分補給 ⑤冷房は効かせすぎない ⑥涼しい部屋の中でも良いので身体を動かす を心がけています。皆さまも健康第一に、まだまだ続く長い夏と一緒に乗り切りましょう。(OH)

ZENJINKAI GROUP 全仁会グループ 社会医療法人 全仁会 / 社会福祉法人 全仁会 / 有限会社 医療福祉研究所ハイセイ



倉敷平成病院

倉敷市老松町4-3-38
TEL.086-427-1111
FAX.086-427-8001

救急指定

倉敷平成病院

- 内科
- 脳神経内科
- 脳神経外科
- 脳卒中内科
- 整形外科
- 消化器科
- 循環器科
- 呼吸器科
- 耳鼻咽喉科
- 形成外科
- 皮膚科
- 泌尿器科
- 眼科
- 総合診療科
- リハビリテーション科
- 放射線科
- 麻酔科
- 救急科
- 和漢診療科
- 歯科

倉敷ニューロモデュレーションセンター
● 脳神経外科

倉敷生活習慣病センター
● 糖尿病 ● 代謝内科

総合美容センター
● 美容外科 ● 形成外科 ● 婦人科 ● 乳腺甲状腺科

認知症疾患医療センター
スポーツリハビリテーションセンター
神経放射線センター
平成脳ドックセンター



倉敷老健
倉敷市老松町4-3-38
TEL.086-427-1111



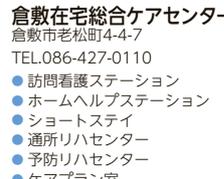
倉敷在宅総合ケアセンター
倉敷市老松町4-4-7
TEL.086-427-0110

- 訪問看護ステーション
- ホームヘルプステーション
- ショートステイ
- 通所リハセンター
- 予防リハセンター
- ケアプラン室
- 高齢者支援センター
- ハイセイ鍼灸治療院



複合型介護施設
ピースガーデン倉敷
倉敷市白楽町40
TEL.086-423-2000

- 地域密着型特別養護老人ホーム
- ショートステイ
- グループホーム
- デイサービス



サービス付き高齢者向け住宅
グランドガーデン南町
倉敷市南町1-12
TEL.086-435-2234

- 特定施設入居者生活介護
- ヘルプステーション南町
- 南町ケアプラン室

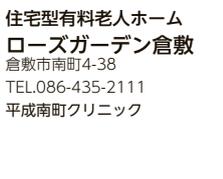


ケアハウス
ドリームガーデン倉敷
倉敷市八軒屋275
TEL.086-430-1111

- ヘルプステーション



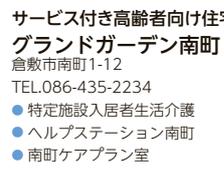
住宅型有料老人ホーム
ローズガーデン倉敷
倉敷市南町4-38
TEL.086-435-2111
平成南町クリニック



倉敷老健
倉敷市老松町4-3-38
TEL.086-427-1111



倉敷在宅総合ケアセンター
倉敷市老松町4-4-7
TEL.086-427-0110



サービス付き高齢者向け住宅
グランドガーデン南町
倉敷市南町1-12
TEL.086-435-2234



ケアハウス
ドリームガーデン倉敷
倉敷市八軒屋275
TEL.086-430-1111